

相 産 だ よ り

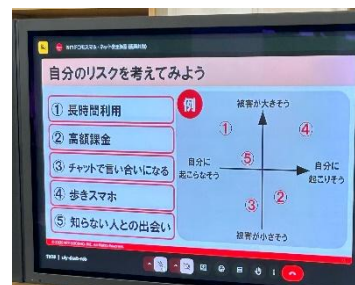
誠 実 創 造 努 力



人権講演会

7月14日(月)3、4校時、人権教育講演会が行われました。今年は熱中症対策のため、各HR教室でのオンライン方式で聴講しました。講演会は、NTTドコモと法務局の共同開催であり、講師は、NTTドコモスマホ・ネット安全教室の村野先生と、赤穂保護区保護司会、法務省保護司の西澤先生です。そして最後に相生警察署の江本警部補から、今話題の闇バイトについて話していただきました。

スマートフォン・インターネットの利用が進み、若者が犯罪やトラブルに巻き込まれる事件が増加し、またインターネット上のいじめなどが社会問題となっています。功罪が伴うスマホ、インターネットの正しい利用法や、その危険性等について最新情報を学びました。



～生徒感想(抜粋)～

- ・インターネットは便利であるが、間違った使い方をすると、自分だけでなく他人も傷つけてしまう。上手にSNSを使えるようにしたい。
- ・リスクには3つの段階があり、①リスクの発見、②リスクの見積り、③リスクへの対応のことを考えて利用することが大切であることがわかった。
- ・NTTドコモの方のSNSの危険やリスクについて、スライドを活用しながらわかりやすい説明をしてくださり、理解しやすかった。身近にあるスマホには常に危険が潜んでいるということ、誰かが、どのような目的で閲覧しているのかということを頭に入れながら、今後も気を付けて使用していきたい。
- ・SNSには記録性・特定性・拡散性の3つの性質があることを知ったので、これらをしっかりと理解し、上手に活用していきたい。
- ・西澤様のお話は、実体験をもとに話されており、多くのことを教えていただいた。失敗についての話では、わからないことは聞く、また失敗してもよい、失敗に学び、次に生かしていくことが大切であることを学んだ。多くの経験を重ねることで、人生を豊かにすることができる、そして自分たちは多くの人に支えられ生きているということを実感した。
- ・「闇バイト」という言葉は知っていたが、実際に高校生が犯罪に加担させられている事実は知らなかったもので、改めて怖いと感じた。今回の講義の2時間を通して、知らなかったことや、知っていることでも心がけが足りていない部分を見つけることができ、とても貴重な時間となった。

一学期終業式

7月18日(金)、一学期終業式が行われました。式の前に約30分、大掃除をし、共に生活した教室やトイレ、校舎周りを、感謝の気持ちを込めてピカピカにしました。

校長先生の式辞では、2つの言葉がありました。一つ目は「自主的に行動する」、二つ目は「命を大切に」です。夏休みは異なる環境での生活であり、いろいろな面で影響を受けやすい時期です。しっかり自分を見つめ、自分自身を律することが大切です。そして何よりも、かけがえのない大切な命を、決して無駄にしてはなりません。それぞれの夏休みを有意義に過ごしてください。

そしてみんな元気に、8月25日の登校日に会いましょう。